

関係各位

情報基盤本部

MIND 接続するサーバ・PC の管理における注意喚起

■ はじめに

2012年11月下旬から12月上旬にかけて、学内のLinuxサーバが学外から不正アクセスを受け、管理者権限のアカウントで侵入される被害が発生しました。侵入方法の詳細については調査中です。

学外から直接アクセス可能なアクセスレベル3の機器については、同様の攻撃を受けている可能性があります。学外からの侵入の形跡がないか確認をお願いいたします。

学内のアクセスレベル2以下の機器は、学外から直接攻撃を受けることはありませんが、「攻撃を受けて侵入された機器」や、「ウイルスやマルウェアに感染したPC」等からは同様に攻撃を受ける可能性があります。不正アクセスの被害拡大を防ぐためにも機器の管理には十分注意してください。

■ セキュリティ対策情報

➤ サーバの対策

- ・サーバで動かすサービスは必要最低限とし、不要なサービスは停止する。
- ・ファイアウォールやログイン制限の機能を使用して不要なアクセスは遮断する。
- ・ログを定期的に確認する。

➤ PCの対策

- ・ウイルス対策ソフトを導入し、定義ファイルを最新に保つ。
- ・OSやブラウザのソフトウェアは、最新の修正プログラムを適用する。

■ 参考資料

➤ IPA 独立行政法人情報処理推進機構

- ◇ 情報セキュリティ対策実践情報-システム管理者向け

<http://www.ipa.go.jp/security/awareness/administrator/administrator.html>

- ◇ 情報セキュリティ対策実践情報-エンドユーザ・ホームユーザ向け

<http://www.ipa.go.jp/security/awareness/end-users/end-users.html>

■ 本件に関するお問い合わせ

- 明治大学 情報メディア部 システム企画事務室

電話番号：03-3296-4549（内線：4549）

以上